

後ろ向き観察研究に関するオプトアウト文書

当院では、診療の質の向上や医学の発展のために、診療記録を用いた後ろ向き観察研究を実施しています。本研究では、すでに取得された診療情報を匿名化し、統計解析を行うことで、新たな知見を得ることを目的としています。

本研究は、患者さんへの直接の負担を伴わず、個人を特定できない形でデータを取り扱います。しかしながら、研究にご自身の診療情報が使用されることを希望されない場合は、研究への不参加（オプトアウト）を選択することが可能です。

1. 研究概要

- 研究課題名

当院における骨粗鬆症性椎体骨折の保存加療 - 在院日数に対する寄与因子の検討 -

- 研究責任者

島崎紘史郎（筑波大学人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 医学学位プログラム）

- 研究対象

2020年4月～2024年3月に骨粗鬆症性椎体骨折で当院に入院し、加療を受けた患者様

- 研究目的

骨粗鬆症性椎体骨折に対する入院保存加療の在院日数に関する臨床的知見の収集・解析

- 使用する情報

診療記録（年齢、性別、併存疾患、認知機能、入院前移動能力、同居人の有無、入院中合併症、栄養状態、骨格筋量、退院経路、在院日数 など）

- データの管理

匿名化した情報を厳重に管理し、研究終了後は適切に廃棄

- 倫理的配慮

本研究は、茨城西南医療センター病院倫理審査委員会の承認を得ています。

倫理審査承認番号：R2024-001

2. オプトアウト（研究への不参加）について

本研究にご自身の診療情報を使用されたくない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。その際、診療への影響は一切ありません。

連絡先：茨城西南医療センター病院 整形外科 上杉雅文 0280-87-8111
